

# 特定非営利活動法人とちぎユースサポーターズネットワーク

## 2015年度事業計画書

期間: 2015年4月1日~2016年3月31日

# I. 2015年度の組織運営計画について —NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク—

## (1)ビジョンとミッションの確認

### ビジョン —目指す社会像—

それぞれの強みや違いを活かし、繋がり合い、主体的に未来を創る行動に溢れるいきいきとした社会

### ミッション —社会的使命—

若者の力を活かして、地域の課題解決/活性化を加速する

## (2)2014年度の基本方針の実行検証と総括

上記のミッションの達成を図る為、2014年度の組織運営に係る基本方針として、以下の事項を設定した。

実行の検証を行い、2015年度の基本方針に活かしていく。

### ①ミッションの達成するためのプログラムや事業を、①動機づけ、②インキュベート、③プロジェクトサポート、それぞれのステージに分け、体系化し、効率化とインパクト増大を図る。

◎ プログラム参加人数、1432人(前年度1044人)、活動時間も10931時間(6233人)と機会創出量を高めることができた。参加者をそれぞれのステージの引き上げることや、会員化など、機能化して行うことができた。

### ②実践型インターンシップ「GENBA CHALLENGE」のプログラムの充実。

◎ 12プロジェクト・23名(宇都宮大学課題発見・解決型インターンシップ含む、前年度の7プロジェクト・13名)と広がった。また「ゴールドマンサックス経営革新プログラム」等外部機関との競争にも挑み採択される、質の向上・実績を高めることができた。

× 2名体制のインターンシップを実行できなかった。実施導入企業の継続受入が実現できなかった。

### ③会員の智の集結と拡大。

◎ 会員の事業加速を目的とした会員限定の交流会「YOUTH TIME」を開始し、4回78名が参加した。直接、事業進捗報告や相談が可能になった他、会員のアクションプレゼン・ミニセミナー、交流などを行った。会員間の事業マッチングなどを実現した。

× 会員による研究会の立ち上げに関しては、実施できなかった。

### ④会費・寄付等の組織基盤財源の確保。

◎ 会費555,340円(前年度 会費425,500円)、寄付金3,102,180円(寄付金1,044,840円)と に対して、会費・寄付等が広がった。会費・寄付の予算(2,950,000円)を達成することができた。

### ⑤社会をよりよくしたい若者の人材登録(ユース登録)と機会提供の充実。

◎ 30歳代以下の挑戦していく若者向け会員システム「チャレンジ会員」制を創設。1年間で28名の登録。なお、若者への機会提供に関しては、上記①の通り、前年度を上回る人数と時間を提供した。

× プログラム参加者(延べ約1432人)からチャレンジ会員(28人)の流れをさらに強くしていく必要がある。

### ⑥若者が社会をよくしていく挑戦から生まれた地域の新しい物語の発信。

◎ メディア掲載数は変わらないもの、雑誌「ソトコト」に掲載されるなど、全国への発信媒体に掲載された。また中小企業庁、民間コンサルティング会社等からの調査研究・視察等もあり、全国に発信できる機会が広がった。

× 会員向け「若者チャレンジレポート」に関してはコンセプトを再検証し、従来の巣立った若者の現在の挑戦の物語から、「地域×若者」の成果・物語に重視したレポートへの展開が決定したが、実施発行まではできなかった。

### ⑦2020年までのロードマップの策定。

◎ 会員の広がりと同時に、会員交流会等、会員とのコミュニケーションを密に取れるようになった。

× まったく着手できなかった。

【総括】ミッションの再設定ができた2013年からの2014年では、プログラムを動機づけプログラム、挑戦・インキュベーションプログラム、プロジェクトサポートプログラムと体系化し、それぞれの力の集中とプログラムの連動により質の高いプログラム提供ができました。また事業の推進において、会員のコミュニケーションを図り、会員との一体感やその力を活かした組織運営にも注力しました。その結果、挑戦する若者とそれを必要とし、支えていく地域との繋がりあい、新たな価値を創造しうる会環境の素地ができたかと捉えています。

代表理事 岩井俊宗

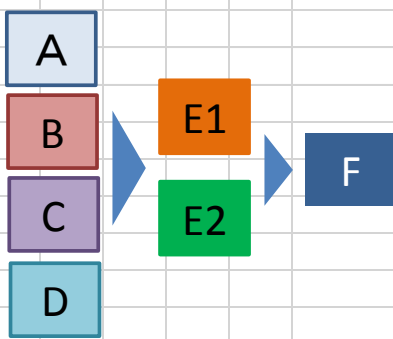
### (3)2015年度 基本方針

上記のミッションの達成を図る為、かつ2014年度の基本方針の実行検証を踏まえて、以下の事項を2015年の基本方針とする。

1. [継続]ミッションの達成するためのプログラムや事業を、①動機づけ、②インキュベート、③プロジェクトサポート、それぞれのステージに分け、体系化し、効率化とインパクト増大を図る。
2. [継続]実践型インターンシップ「GENBA CHALLENGE」のプログラムの充実。
3. [新規]より一層の会員とのコミュニケーションを図り、会員共に2020年に向けたビジョンとロードマップづくりを行っていく。
4. [新規]地域×若者の取組みの成果を可視化し、新たな会員、挑戦者、支援者・協力者の獲得していく。
5. [新規]会費、寄付(協賛金)、事業収入など、自己資本を高め、組織の安定化を図る。

### (4)2015年度事業運営スキームと体制

プログラムターゲット別整理																								
	ターゲット分け	提供する価値	プロジェクト	プログラム																				
A	ボランティア活動をしたい 社会貢献したい 同世代と交流したい		とちぎ手仕事支援プロジェクト	震災後福島で生まれた商品の 販促イベント(各種)	【POINT】 ・参加のしやすさ、プログラムのわかりやすさ ・単発での募集から運動した長期的な募集へ ・事業の連動性、体系化 ・若者ニーズと課題の整理 ・層を越えたコミュニティ・ネットワークの構築																			
			地域課題の歩き方	ユースワークキャンプ for 海岸林																				
				とちぎ学生未来創造会議																				
				まちなか元気若者会議 地域づくりチャレンジワーク																				
				YOUTH SEMINAR (ユースゼミ)																				
B	仕事や働くをもっと知りたい 就職活動に向けて学びたい 働く前に社会を知りたい 働く経験を積みたい	出会う 知る 学ぶ 広がる	(仮) "学生×地元企業" プロジェクト	働く人図鑑																				
				地方で働く人図鑑 in 東京																				
				地方で働き・暮らしを楽しむ10のコト																				
				ワークトリップ																				
				とちぎシゴトFES																				
C	起業・創業に興味関心がある 自分で創りだすことに興味がある		はじめのインターンシップ	短期実践型インターンプログラム 「社長留学」/「ホンキのインターンシップ」																				
				インターン見本市																				
				宇都宮大学 課題発見・解決型インターンシップ																				
D	地方暮らしに興味がある 地元(栃木)にもどって働きたい 地元の地域づくりに貢献したい		ソーシャルビジネススタートアップ	ソーシャルビジネスフォーラム																				
				ソーシャルビジネスセミナー 宇都宮大学 連続講座「起業の理論と実際」																				
E1	実現したい企画がある 困ってる誰かの問題を解決したい	挑戦する	DEA-NEXT	DEA-NEXT2016																				
				各種プログラム(応募、審査、ブラッシュアップ)																				
E2	組織や地域が抱える問題解決を提案・実行したい 自分の力を試したい 実践的なスキルを高めたい	加速させる 高める	GENBA CHALLENGE	長期実践型インターンプログラム(各種)																				
				大谷プロジェクト																				
F	プロジェクトを継続・発展させたい 新しい出会い、つながりが欲しい チャレンジする仲間が欲しい	広げる 続ける 繋がる	TEAMユースコミュニティ	会員限定交流会 YOUTH TIME																				
G	次世代の育成をサポートしたい 若者のチャレンジに期待している	応援する 支える	(仮) ファンドレイジング	古本を寄付する「ホンデチャレンジ」																				
				クリックで募金「gooddo」																				
				年末年始寄付キャンペーン																				
				運営会員、賛助会員、寄付等																				
他	若者の力を借りたい			地域ニーズ対応、情報発信 仕組みづくり、相談対応																				



#### 【事務局体制】

常勤3名 非常勤2名(うち事業推進4名、事務総務2名)

※非常勤からの常勤1名、新規非常勤1名を採用予定

# 2015年度事業計画

## (1)特定非営利活動に係る事業

事業の種類 (定款)	事業プログラム	事業内容(案)	備考 (1.実施日時、2.場所 3.事業パートナー)	成果指標 受益対象 者の範囲 及び人数	予算額 (千 円)	
① 社会事業を行う人材育成事業	実践型 インターン シップ事業	企業・組織の次の一手づくりに、意欲ある若者が250時間以上参画し、受入組織の事業加速・組織開発に貢献するインターンシップ。7か所(年間)を実施予定。	1. 通年 2. 企業7社 3. 他	8名	2,930	
		大谷石産業強化プログラム...大谷石産業の活性化にむけて、意欲ある若者が大谷地区に入り活動する。	1. 4月～11月 2. 大谷地区 3. 市産業政策課,大谷石材協同組合	1名	900	
		チーム型インターンシップ	課題発見・解決インターンシップ	1. 6月～3月 2. 宇都宮市内 3. 宇都宮大学キャリア教育・就職支援センター	15名	600
	アイデアコンテスト事業	若者の社会をよくなるアイデアプランコンテスト「iDEA→NEXT」	エントリー者募集 ブラッシュアップ合宿 ファイナルプレゼンテーション	1. 通年 2. 栃木県内 3. 協賛企業等	20名	600
	中小企業人材育成事業	地域中小企業の人材確保・定着支援事業	働く人図鑑、ワークトリップ、インターン見本市、短期インターン社長留学、とちぎゴトFES、連携会議コーディネーター	1. 通年 2. 栃木県内 3. 全国中小企業団体中央会	120名	4,090
	地域担い手 定着事業	首都圏若手人材U I Jターン	短期・長期版地域U I Jターンプログラム	1 通年(6月～) 2 栃木県・首都圏 3 県地域振興課	20名	4,500
			地方で働く人図鑑in東京(25万) 脱東京!地方で働き、暮らしを楽しむ10のコト(43万)	1 通年 2 栃木県・首都圏 3 TBCスカヤット	30名	680
	地域コ ーディ ネー ター 養成	J T助成金	実践型インターンシップを担うコーディネーターを実践的に養成。NPOへの短期インターンシップの導入も行う。	1. 通年 2. 栃木県内 3. J T	3名	1,496
	宇都宮市 起業・創 業 ネット ワーク 事業	ソーシャルビジネスフォーラム ソーシャルビジネスセミナー	ソーシャルビジネス分野の起業に向け、関心を高めるフォーラムと具体的なスキルを磨くセミナーを実施。	1. 9月～12月 2. 宇都宮市 3. 宇都宮市	20名	800
		起業講座 宇都宮大学	宇都宮大学での起業の実際と理論の授業運営。入札により決定	1. 10月～ 2. 宇都宮大学 3. 市産業政策課、宇都宮大学キャリア教育・就職支援センター		1,000
	その他の事 業	各種プログラム開発・提供事業	とちぎ若者NPO見本市	1. 9月 2. 宇都宮 3. とちぎ協働デザインリーグ	20名	200
			ユースワークキャンプfor海岸林	1. 通年 2. 福島県いわき市 3. トチギ環境未来基地	30名	480
まちなか元気若者会議 地域づくりチャレンジワーク			1. 9月～10月 2. 栃木県内 3. 県地域振興課	30名	350	
目白大学地域づくりフィールドワークプログラム コーディネート			1. 8月 2. 栃木県内 3. 目白大学	5名	30	
県総合創業支援			1. 通年 2. 栃木県内 3. とちぎニュービジネス協議会	10名	100	
②ソーシャルプロジェクト支援事業			とちぎ手仕事支援プロジェクトFukuFuku	福島の手仕事商品の販路開拓 福島での人材交流	1. 通年 2. 栃木県内,福島県いわき市 3. 日本フィランソロピー	10名
	YOUTH TIME(会員限定交流会)	会員間の相互交流と事業促進	1. 隔月 4回 2. 宇都宮市内	80名	80	
③ネットワーク/コミュニティ形成事業	トチギみらくるギフト	若者の活動による地域づくりを加速させるため県内の若者支援団体と連携し、寄付の開拓		---	---	
	とちぎ学生未来創造会議		1. 9月～11月 2. 栃木県内 3. とちぎ学生未来創造会議	30名	200	
⑥社会事業に関する相談/アドバイス事業	ベンチャーズ総合創業支援相談業務	起業創業の相談窓口での対応 宇都宮市起業創業ネットワークの全体コーディネート、進捗管理	1. 通年 2. 宇都宮市 3. 宇都宮ベンチャーズ/ 宇都宮市産業政策課	---	480	
③挑戦する若者を支える奨学金事業	ホンdeチャレンジ	読まなくなった古本を寄付して、若者を育む仕組み	1. 通年 2. 全国 3. バリューストックス	600冊	120	
	gooddo	クリックやシェアで団体を応援する仕組み	1. 通年 2. 全国 3. gooddo	---	50	
⑧情報発信 出版事業	トチギソーシャルニュース(継続)	栃木県内の社会的取り組みを発信するサイト(Blog)の運営	1. 通年 2. 全国	アクセス数 10,000UU 30,000pv	0	
	地域を良くする企業と若者の物語	・若者チャレンジレポート／・若者を応援する企業レポート (with インターン生)	1. 2回/年 発行	---	0	
	情報発信	WEBサイト作成・管理、Facebook管理・発信 Twitter管理・発信、資料発送	1. 通年	FB 1500 いいね! TW 800 フォロワー	0	